臺灣日日新報 (日曜日) 昭和十一年十一月一日 (一)

臺灣昌新幸報 夕刊
十一月十四日
定価 一部 金五銭 夕刊 月額 金壱円
編輯人 佐々木 孝
印刷人 行政會組織
臺北市表町二丁目二番地
發行所 臺灣日日新報社

日本で一等良い電話
トーランプ
秋季特賣中
進呈品について

# 政友と政府間に絶縁問題起らん

## 豫算閣議の前後に

## 猛烈な復活要求

### 大藏省議は遂に延期

## 日支會談打切りの硬論政府内に擡頭

### きのふ三省定例協議會

### 意見一致せず

### 支那の内部情勢逆轉

## 全官吏に向つて

## 不愼の言動を戒む

### 同時に事務の刷新を期す

### 總督より嚴重通牒

## 「幸福の日は再來」

### 米國に好景氣の波

## お米から砂糖へ

### 燃料國策から甘蔗增産が

### 督府米穀政策に改

## 大陸資源に關し

### 松井長官が進言

## 愛すべき哉

武田麟太郎
富永謙太郎

## その日その日

## 肥後少佐は二十日頃著任

## 人事

北海道帝國大學醫學部 教授 有馬英二博士實驗推奬 助教授 鈴川一郎博士創製
肺結核 核結性疾患
許特法製
藥新用射注療治
ニンゲーオフモチ

# 潮流の關係から 實施は殆ど不可能

## 臺灣航路船の 門司岸壁横付問題

## 郵、商兩船會社匙を投ぐ

【門司十四日入社本社特電】門司市民多年要望し來た臺灣航路船の門司岸壁横付は愈々實現に大躍進をなすに至つたので、當地では此の「門司市當局及び門司築港工會議所が一體となつて運動を始めた　ものである。而して第七號船に代るものとしては今回大連丸から五十二万円で拂下に決定した門司汽船會社の大型船を改修する外ないが、これには莫大な經費を要するので一朝一夕の問題でなく、本問題はここ暫らく暗礁に乘上げて仕舞つた

【門司十四日入社本社特電】門司市民多年要望し來た臺灣航路船の門司岸壁横付は愈々實現に大躍進をなすに至つたので、當地では此の「門司市當局及び門司築港工會議所が一體となつて運動を

## 通告する

事となつた、共の理由は同岸壁は潮流の關係非常に悪しく繫船作業の不便の為め非常に時間を要するのみならず風波の際等命令船舶の繫留な指令に從ひ緊急上に緊張繫船も乘客に不便で到底實行不可能であるとに云ふにある、元來此の問題は地在の知る潮かりの不便を忍ぶに於ては對岸下關の築港完成の曉に同港に繫船される事となれば門司の

## 始めた

ものである。而して右通告に對し門司當局では大資金を投じて

に際會社の貨物列車の機關車を數援に出し聯絡駅へ逆行其ため上り一〇〇列車は聯絡駅を分離して發車した、尚同下り列車事故の為鮫花連絡も相當遅れた模様、且又當日列車には關聯巡査を乘り組關中の模様知駅へ行、乘車して居た原因其他目下取調べ中

# 臺灣山砲兵聯隊で 軍馬の除隊式

## 聯隊長自ら惜別に辛を與ふ

除隊式は兵に與つたことはない馬に對しても行はれる——十四日午前八時半から台湾山砲兵聯隊では軍馬の除隊式を擧行、聯隊馬七十頭、晴れの裝ひを凝らして整列、馬上兵も轡を取つて別れの名殘りを惜む、除隊馬は軍馬たること十五年功績顯著の故を以て同聯隊馬中最初の表彰を受けたる聯隊長はじめ全聯隊の將兵に送られ營門を出で、ツプを切り有事の際の

## 施設を申し合す

三島に、

# 臺北市城内地區防衛團 嚴肅な結團式を擧ぐ

## 出席九十一%の好成績

【臺北一〇二列車が八堵起点十六粁の無塗同盟切に於て側面衝突をなしトラックは大破機關車はシリンダー、コックロッドを折損したため運轉不能となつたが幸ひ乘客に死傷なかつた】

この關聯を繞つた臺北市城内地區防衛團は十四日午前七時から新公會堂前に於て擧行一〇二列車が八堵起点十六粁の無塗同盟切に於て側面衝突をなしトラックは大破機關車はシリンダー、コックロッドを折損したため運轉不能となつたが幸ひ乘客に死傷なかつた

# 列車、トラックに衝突

十四日午前四時四十分頃七堵驛

寫眞（上右）谷口城民、警眞防衛團長の訓示（上左）出陣式（下）會場に整列した團員

# 鹿屋海軍航空隊 けふ盛大な竣功

東洋一の設備　實質的に

# 宿屋の主人が 金塊の大密輸出

總額は約三十萬圓

# 期限付の條件で 共通商品券を認む

## 州から關係者に通達

# 防衛に日醒めた 基隆の接客業者

## 施設を申し合す

# 政府軍全線に亙り 積極的に反撃開始

## マドリツド入城も間近か

## ミアハ將軍の發表

# 臺灣山砲兵聯隊で 軍馬の除隊式

## 聯隊長自ら惜別に辛を與ふ

# 衣類及び食糧を ソ聯汽船が輸送

## バレンシアに入港

# 市バス事件で また三名檢擧

## 臺北市役員聯盟の不正事件に

# 臺北市城内地區防衛團 嚴肅な結團式を擧ぐ

## 出席九十一%の好成績

# 列車、トラックに衝突

# 潮流の關係から 實施は殆ど不可能

## 臺灣航路船の 門司岸壁横付問題

## 郵、商兩船會社匙を投ぐ


御禮

葭莚敬啓仕候うごさいまして、店内足の踏み込むところもないまでの御來駕下さいました、皆様の御深情不變の御愛顧に一同の肝に銘みつて感激の日を心に描いて尚一層努力の誠意下ことを誓わせていただきます。

御禮旁々申上げ度きの點は萬事に御餘意致します。

四月十一年十一月十四日

臺北市京町　秋本糸店

御得意様各位

臺日案内

ニヂオ卷械　ラヂオ　共通商品券發行所　臺北市本町四ノ中川ラヂオ商二四六

書籍　常用語辞典　定價八錢　臺北市榮町壹丁目　新高堂書店

金融　商品券　額面人　電話　賣買　臺北大和二ノ四（電二八番）屋支店

醫院　大原醫院　レントゲン科二般　臺北市榮町二ノ四番

商品券　賣買　電話　賣買　臺北郵便局前榮町六ノ九　大盛商會

内地土産　麻豆の文旦　臺北市榮町一ノ一六八　御用達

小口金融　臺北市榮町一ノ一七番地　月賦　定額四三一番

麻豆の文旦　白柚矢野商店　文旦　臺北市榮町一ノ一六八　御用達

恩給立替　五年分以上　臺北市新富町四ノ九　トラヤ

芭蕉煎餅　下江商店　名物　御成町二ノ二六　御菓子本舗

菓子商　特製ベビーシウクリーム　本町通一ノ二三五番　大村

寫眞　8ミリ　小型映畫撮影機　臺北市榮町　西尾商會

雜件　瓦斯會社　コークス　經濟用　臺北大正町二ノ四九　水道會社

時計眼鏡　メガネ專門　和田　臺北市榮町通一ノ一〇　電九五七番

新カメラ　各種カメラ及材料　特賣　臺北榮町通一ノ一〇　電九五七番

メガネ專門　金光堂　臺北榮町通一ノ一〇　電九五七番

メガネ專門　日光堂　臺北榮町通一ノ一〇　電九五七番

メガネ專門　山内はメガネ專門　臺北榮町通一ノ一〇　電九五七番

北白蓄音器　大石蓄音器店　臺北市本町二ノ一　電話二番

履物　履物新入荷　臺北市本町二ノ一　電話二番

藥種商　月やく　臺北大正町二ノ一　電話二番

料理屋　大衆宴會大勉強　臺北榮町通り　電話五番八

公式待合　部　辨金本家　臺北榮町二ノ一〇　電話九五七番

あすの天氣　臺北地方　東ノ疾風　夜半後曇　北東ノ疾風　時々雪　東部　北ノ疾風　晴　北部　北ノ疾風　晴　花沉

洋服と制帽　御用は　本町二ノ一　電話六番

洋服　洋服と制帽　本町二ノ一　電話六番

子供服　産婆の手に　臺北　日進　マーケット

天下之銘酒　寢紋　白雪　シラユキ

あなたを感じのいい美しさにする

ラムラムポマード

ね小便藥　チオロック　十日分　一圓五十錢　東京・大阪　三浦合名會社　大木合名會社

昭和化學研究所

# 御殿女中（101）

（夏上版）

邦枝完二作　神保圓生画

上（三）

途

「鶴さん。」

「鶴さんてば。」

「鶴さんたら。」

「あたしやお部さんに、鶴さんがあんなばけものだなんて、——」

「鶴さん。」

「あい。」

「さて、それからそのあとは。」

「やっぱりあたしを、このまま御殿へ帰しておくんなさいな。」

「それはまア、どうでもないお部様をそのままにしておいたら、それこそわたしがあとで日野様に、どんなお叱りを受けるかも知れやアいたしませんよ。どうかそんな無慈悲なことはすっかりしないで、おくんなさい。」

「さんならお部さんは、日頃のお情もすてられて、ただ〳〵旦那様のことばかり考えておいでだから。」

「ええ。」

二人はどうやらここで意見が一致した。

「鶴さん、旦那様も元はいまそ。」

「お部、ではあたしは。」

「強う。」

「はい。」

「鶴はあわ」

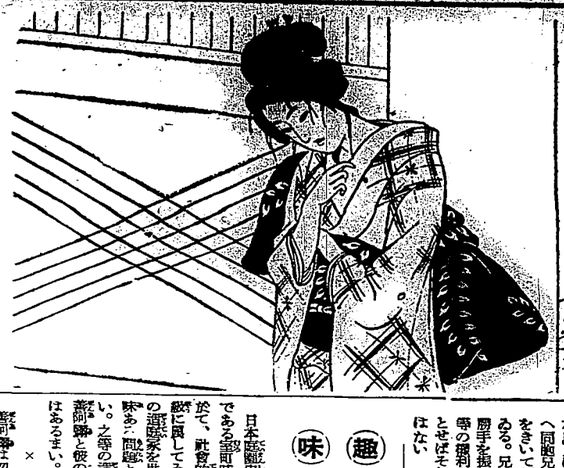
泡を食って行った。

もらった阿蘭陀の薬を使って、その場はどうやら救われたものの、また降りかかった災難から。……」

「ああ、おめでとうございます。」

これに、笹屋に引き渡されて行ったのか。」

「先は男、ここやに女、……足遅いてもどうすることも出来ず、……」



## 盤妻と寶石

ニューヨーク映画で　原作は君一人　僕ニューヨーク映画　監督はアルフレッド・サンデル　主演は君と僕である

## 日本の大蛇

珍！うはばみ退治

倉田　亘

## 善阿彌の造庭

室町時代の藝道ぶり

吉永義信

日本藝術史を通じての藝術時代である室町時代、特にその中期に於て、武家階級から當時最高藝術に属してゐた海原者から第一流の藝術家を世に出したことは、興味ある問題とはなければならない。之等の藝術家の内にあつて、善阿彌の一派はど著名なものはあるまい。

×

善阿彌の幼名、下賤な身分であつたのであるから、彼の若年時代及び晩年は明かでない。しかし嘉祿二年に九十七歳であり、生歿が判であるとなしてゐる。長享三年から九十七年を遡れば、明德四年であつて西暦であり、嘉祿と一致しない。若し明德四年に近い頃歿を求むれば、應永年であつて、

×

大乘院寺社雜事記によると、善阿彌は嘉祿二年十二月には、造るばると京都から奈良に下向したのであつた。其目的は義政の命によつて、興福寺奈良の庭園を檢して、庭樹を徴集にあつた。彼は翌二年十二月から同二年にかけて奈良の大乘院其他から種々の庭木を京都に送つてゐる。翌正元年から二年二年頃は、義政、京都に於て室町殿を築造してゐた最中であつた。これが庭園は彼の作となす傍證である。

×

奈良二條通りの一角、元興寺の東南に、元興寺庭園と稱する一庭園がある。これは、善阿彌の作と傳へられてゐる。さうして、當時に於ける最も代に於ても、現存された大乘院庭園も、彼の作であるが、現在では荒廢し、僅かに築山ホテル構内に殘存してゐる。又興福寺の子院、中院の庭園も彼の作である。

善阿彌は小四郎と稱する子息を持つてゐる。彼も亦造庭家であつた。「大乘寺社雜事記」によると、文明十年十二月四日、河原者善阿彌小四郎下向、京都に申渡之とある。

文明十年には小四郎の手によつて大乘院庭園の補作が行はれた。小四郎の子四郎も善阿彌又四郎は祖父に劣らぬ造庭術を有し

## 名家敗退將棋

（四其）

六段　△平野信助

平手番先　六段　▲飯塚勘一郎

（七六歩迄）

△七九玉△六四銀▲六六歩△二三歩▲二八飛△四二銀▲五八金△七四歩

▲飯塚六段曰く　二四歩は五八歩と先に受けて二六歩から二七銀の手もあるが緩い様な気がした。

△平野六段曰く　四二玉は敵の二四飛に對し二三歩と打つては三四飛と横歩を取られて四六くさい敵飛に攻略を蒼制されてゐるので駒組に困つた二三歩と打つ手がないとすれば銀くには六四銀よりない

▲飯塚六段曰く　六六歩は角を交換しては色々の後手が殘るので弱いかも知れないが止むを得なかつた

△平野六段曰く　七四歩は攻味を作る含みに歩の交換を計つた

◇大崎八段講評　飯塚君の二四歩と打つたのは歩取りの意味であるが、知つて手つだいとなる此處は七九玉と寄つて置く方が優つてゐる。平野君の四二玉と寄り寧ろ積極したのは平盛で歩いて六四銀と引いて角の交換を挑んだのは強い手である飯塚君の五八金は位い回視を計らうとして順当である

臺日歌壇

安成二郎選

新竹　吉崎　鳥子

朝風に日の丸旗のひゝくと今日のこゝろのひるがへるかも

高雄　都志子

一團のタベ休らひ手のひらにうけし雨だれの冷めたかりけり

大海の波はこれにかがやきて山はれゆ　系子さびしき

台中　松延　平和

ガラス戸に明るく照るる光に我は月觀めて物おもひをり

台北　久場富美子

湯浴して戻る廊に吹く風の音のさやかに秋ぞらにけり

台北　細川　禅子

たゞ住む姉の手紙に書きにけり夕べのまどゐの話はつきず

臺南　丁西山

（この歌の作者には女はないが男の子かあなたのいづれかは知らず）


# 常盤地宅住第六區分讓開始!!

資投の好絶　地康健的想理　供提の格破

# 坪五円勿驚!!

# 半りよ

◎場所　臺北市臺北第二師範學校直前

◎交通……四種

都心榮町へバスで僅々十分餘

◎一口　百二十坪より

◎今回分譲地　二萬二千坪

◎賣出期間　十二月卅一日まで

◎御契約法　1、即金　2、分割拂

簡易確實第一主義

◎サービス　賣出期間中に限り左記案内所にて申込の方に進呈

【詳細は御申越次第鄙面と共にお送り致します】

ミニアチュア

臺北土地住宅株式會社

現地案内所　第二師範前　（臺北市第二師範通二條七番地の八）　（御用の方は臺北市榮町一丁目一番地へ）　（事務所）

# 血色を良くし体重を増加す

造血アウトホルモン・各帝國大學病院指定常備藥

# 補血強壯　ゼトルブ

ブルトーゼは虚弱体内に於て造血アウトホルモン本來の使命を發揮し造血臟器を刺戟奮撞して其機能を亢進し再生資源を形成して造血力の强化を圖る結果よく各種の貧血諸症を治癒すると同時に血液の本分である新生血液の全身環流は血液淨化作用を促進し各組織に榮養素・酵素・ホルモンを配給して虚弱体質治療の根源たる榮養の充實を達成し更に老廢物の排除免疫体の產生を行ひ以て虚弱体の食慾增進・血色良好・体重增加等々の好影響を齎す事は發賣貳拾數年に亘る臨床實驗に徹して確認きるゝ所である

ブルトーゼ製剤五單味（絵具）アルサン（絵具）ヨードナ（絵具）グアヤコール（絵具）

「景源の動活」

# 安產兒弱

本劑は複合的に榮養劑で骨髓ホルモン造血アウトホルモン及レヂオン　グリコーゲン　動物性ホルモン　鐵　燐に有効適切な榮養素を網羅して安產弱兒には効果優秀です

一圓八十錢

ブルトーゼ錠

骨髓ホルモン　發明特許

醫學博士　慶應醫學部長考案「安產體本」指定藥品

# 農相對農林豫算大削減
## 絕對反對披瀝强硬決意
# 政府對政友會緊張
## 最低米價不大降
## 維持高米價政策
### 平均二十二圓九十八錢

東京十四日電。島田農相十三日。羣訪林省參都局長。對農林省據算大削減被言所信如左。

苦今回豫算查定。不副國民生活安定之現內閣豈容政府。余顧以身示該當出身大臣。正大之態度。

島田農相。任對次與安藤政友會幹事長會見。同述決意。政友會。對島田農相言明。已對信賴。靜觀其態。

東京十四日電。且照米設二月中旬閉之。本年亞於統制法。決定公定價格之昭和八年之大豐作。最低米價之決定。於向後之米價。錢。後者二十五圓〇四錢。勿論公定價格。以本年十一月物價指數爲基準。而爲決定。不從今計算適確數字。最低價格。在二十五圓四錢。與二十二圓九十二錢之範圍內決定。大體不誤。如照昨年算式。以出兩者算術平均。則爲二十三圓九十八錢。在最低價格二十四圓八十錢。降下八十二錢。然政府依然因持高米價政策。或不降最低價格。與現在不大差云。

# 政府部內日華會談
## 有主張截止硬論
### 昨日開二省定例協議會

東京十四日電。外務省。十三日午後。在省內開外務陸海軍三省定例協議會。外務省桑島東亞局長。陸軍省磯谷軍務局長。海軍省豐田軍務局長。以下各關係官出席。先由桑島東亞局長。就最近日華交涉經緯。華方態度等。詳細報告。以此爲基礎。而以今後交涉方針。並華北對策等爲中心。種種協議。顧以華方態度。凡漸次硬化。凡我要求實貨內容。殆盡拒絕。政府部內亦有會談截止之硬論。可堪注目云。

# 斷然宣言截止交涉
## 以我獨自見解推進
### 二省協議會强硬論主張有力

東京十四日電。十三日陸海外三省協議會。以華方於克不折衝。華北防共問題。產出壺行。拒絕態度且從本問者之間。意見完全一致之成都事件。其他處理。亦寫約變。提出日方到居答覆不得之各種條件。自去九月十五日以來二個月間。南京交涉。大體解手。轉成王決裂。

東京十四日電。十三日陸海外三省協議會。以華方如左。

既斯情勢。我國此際唯有斷然宣言截止交涉。以我獨自之見解。將華北。內蒙工作。全部推進。並就日華交通連絡並僑民保護等。行使實力。期其萬全耳。

以上强硬意見。發於近日中。決定最後對策云。

# 軍部豫算省議
## 各省豫算決定後
### 大藏省議爲延期

東京十四日電。大藏省。十三日午後。省議期。今後事務折衝。竟及大藏豫算。大藏關之。相當難遊。遂至延期。即待陸海以外各省豫算決定後。續開省議。即決定查定案。豫定內示陸海軍當局。十三日中。各省復活要求。意外猛烈。

# 臺北州議
## 投票時間

臺北州議會議員改選。投票時間。午前七時起。午後五時止。

# 臺灣米
## 二等合格米
## 六成三分
### 四等二成

總督府米穀檢查所之十一米穀年度之米穀檢查成績檢查總數一千百五十五萬餘袋。多於前年六十五萬袋。即二等十三萬七百三十二萬袋。三等合格。多至六成三分。

# 臺北州議
## 投票時間

臺北州會議員改選。投票時間。業已決定。一區及二區開票後。旋于各役所。開選舉會。而第三區。午後十時于州廳。第四區。午後五時于管轄郡役所。各開選舉會。全州下當選者之決定當在是日午後十時餘云。

# 臺北州議
## 投票時間

臺北州會議員改選。投票時間。業已決定。一區及二區開票後。旋于各役所。開選舉會。而第三區。午後十時于州廳。第四區。午後五時于管轄郡役所。各開選舉會。全州下當選者之決定當在是日午後十時餘云。

# 藏相欲完事務折衝
## 故延閣議圓滿成案

東京十三日電。大藏省明年度豫算查定。各省復活要求極烈。事務折衝。果然棘手。馬場藏相。與今後方針。方與首腦部。進行考究。觀之事務折衝。豫算閣議。開之二十日。到底困難。或遲數日間。大體在二十四日頃。然藏相爲豫算閣議紛糾計。至二十三日頃。欲事務折衝一切早終。二十四日一日決定全豫算案。事務折衝閣議之開。覺悟多少遲延。務於閣議開催前。得各省諒解。以避閣議例年紛糾如或大體決定。對附陸海豫算。財源上或比查定原案得讓步。十四日省議延期之理由。期所對各省猛烈復活要求。欲覩最容認額與公債增發限度。而爲決定陸海軍豫算云。

# 臺北市州議立候補
## 政見演說聽衆滿堂

臺北市州議立候補者。多市尹。淺野署長以下官民多數近接。在醫察署接見至十五名。超過定員倍以上。於是選舉有權者諸市官民。後巡視市內。六時向臺中。是日爲迎接局長之中本臺中州警務部長。帶同羽藤警務係長。午前九時半到彰化署。聽取淺野署長。報告管內概況。次接見幹部。後于八卦山上廣場。觀察警察署員操練午後一時赴二水。

# 竹州柑橘
## 移出增二成

新竹州下柑橘。每年移出頗多。本年比前年增加二成。植物檢查所新竹分所。包裝二萬。託銀星號之助知念政信兩氏代送。次河野十郎。近藤滿夫。鈴瑞春。陸川章。金子太郎。因檢查能力不足。檢查所狹隘。以致多不能應出帆。

# 臺北市州議立候補
## 政見演說聽衆滿堂

臺北市州議立候補者。多至十五名。超過定員倍以上。於是選舉有權者諸市官民。後巡視市內。六時向臺中。是日爲迎接局長之中本臺中州警務部長。帶同羽藤警務係長。午前九時半到彰化署。聽取淺野署長。報告管內概況。次接見幹部。後于八卦山上廣場。觀察警察署員操練午後一時赴二水。

# 東港郡下小琉球嶼
## 新築造避難漁港
### 訂廿五日盛擧起工式

高雄州東港郡小琉球嶼。以該嶼爲根據地之漁船。計七十隻。皆從事于南方漁場。夙望建設避難漁港。今回國庫。補助約四萬圓及州。水產會社補助。該地民負擔四萬圓。總額八萬圓。經費高雄。築港出張所。日岡技師設計。業已完成。訂來二十五日午前十時。由內海知事及關係官民。列席之下。舉盛大起工式。開築港計畫大體。利用白沙尾海中之礁砧石岩盤。築堤防延長約百八十米。內部海底。浚濬深度約二米半。而外部再築造防波堤。于內外港。能收容三十馬力漁船六一條。

# 最覺難航之澎湖水道
## 來年度按十萬圓
### 籌建照及二十浬之大燈臺

澎湖水道之船舶航行。因燈臺不備關係。殊覺困難。高雄。馬公間。定期航路當岐丸。大蒙影響。且高雄基隆間定期航路。及漁船。對岸警備機關等。往來緊急。已不許放置。爲是遞信部。于十二年度豫算。要求約十萬圓。已得承諾。按來年度在臺南州胡寮。投工費三萬圓。新設五等燈臺。照海面十五浬。一面廢業。澎湖島東吉嶼燈臺。更于而屬于行政機構改革者。爲殖產局之二三課分離。新設農林局。外事課昇格爲部。部長以勅任官充之。廢航空係。而新設航空課。

# 森岡總務長官一行
## 自蘇澳巡花蓮港
### 視察同地築港工事

東巡中之森岡長官一行。十三日早晨發礁溪。途中于細雨中。由藤田臺北州知事。說明蘇澳漁港情況。次賞觀臨海道路風光。然後赴花蓮港。途中下車昂及清水斷崖。由道路港灣課北川技師。就臨海道路。詳細說明。行至大濁水之州境界。藤村廳長等一行出迎。由嶺長先導。寄足太魯閣仙塞橋。賞覽斷崖。次于太魯閣茶屋查食。途中于霧西眼農業講習所。引見同地及武斯論男女青年團員。及附近蕃社頭目等百五十名。訓示一場。繼于所內植樹紀念。然後于新城。參拜新伐幾之記念碑。午後二時半抵花蓮港。自筑紫橋至鄰便局前。沿途一帶。多數官民婦人會員舉校生徒等出迎。一行直赴花蓮港神社。正式參拜。植樹記念。乃蒞花蓮港廳長報告聽治。次訪問第三大隊。觀察花蓮港築港工事。聽取圖子技師說明。繼赴吉野村。午後五時。

# 全島州議立候補
## 略達定員之二倍
### 無競爭地爲臺南州

州議戰連動期已過半。候補者大半出馬。十二日以臺中市內之兩候補。全島二十一選舉區。全部已達定員。或擁以上候補者。觀十三日午後四時現在狀況。全島定員七十六名。出馬者殆至二倍之百五十一名。其中最激戰地。爲高雄州之五區及四區。各有定員二倍之候補者。其他臺北二區與三區。新竹二區及三區。臺中四區與五區學六。選舉區。皆爲二倍以上之激戰地。而無競爭地者。爲臺南州之二區。

# 臺灣米穀統制組合
## 全島設立五十四處
### 組合員約十六萬

# 誓督來年度豫算
## 全部得拓務省詮
### 總額約一億五千萬

# 一掃禍根具體要求
## 擬待回訓提示要求
### 若杉總領事訪吳市長

# 婦人賭犯
## 四名送檢察

# 森岡長官
## 招待官民
### 趣味館未定

# 花蓮農產品評
## 會場決定
### 趣味館未定

# 全島中等學校
## 國語研究
### 皆熱心答申

# 對外寫眞電送
## 臺灣亦務期接受

# 嘉義市役所自動車
## 載助役轢斃幼兒

# 水彩畫展
## 開于教育會館

# 庭球大會
## 選送北上

# 臺南
## 護送北上

# 專賣局長
## 今川專賣局長

# 東京長期取組喰合

# 東京短期前場

# 大阪長期前場

# 大阪短期前場

# 東京長期取組

# 東京銀行株式

# 東京國債前場

# 外國爲替

# 神戶對外爲替

# 紐育株式

# 紐育棉花

# 紐育砂糖

# 倫敦砂糖

# 大阪現物

# 大阪清算

# シカゴ小麥

# 大阪棉花

# 大阪人絹

# 大阪綿絲

# 橫濱生絲

# 外國金塊

# 大阪銀塊

# 米穀統制組合
## 全島設立五十四處
### 組合員約十六萬

# 米況
## 正米市況前場

# 商況（十四日）

# 大阪期米前場

# 臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺北市全圖

定價金壹圓

臺灣日日新報社

# 受験と學生

# 週報

毎週土曜日特輯

十二月號

目次

軌跡問題解法の要領　東京高師在學生の陸上指導

學校當局の志願者へ」

學界を觀る（六）

出題教授・評・判記

特・輯・試・驗・官・の・言・葉

高等商業入試問題解答集

受驗と學生道場

研究社

英語研究

十二月號

社告

# 臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

定價金壹圓

臺灣日日新報社

改正臺北市全圖

定價金壹圓

臺灣日日新報社

# 理想的酵母劑

# ミンドユン

指導　中澤博士　中央研究所

推奨　吉田醫院長　帝大

促進
増進
補給
増大
防腐
解消
整腸
強壮
滋養
化粧
食慾
発毛
精力
老衰
便秘

880錠入　¥1.00
1,000錠入　¥2.70

帝國製糖株式會社

# トバタ

新型連用設計特許

記念賞

特約店募集

三菱商事株式會社機械部

本社　東京市丸ノ内二丁目

支店　大阪　名古屋

出張所　札幌　仙臺　新潟　金澤　廣島　高松　福岡　長崎　熊本

# パイロット高級萬年筆

¥3.00

いならいのトイボス

軸明透P

# 皮膚病を怖れよ

捨て置くこと全身にはびこる

たむし、水虫、くさ、こびひ、いんきん等の頑固な皮膚病を捨て置くこと全身にはびこり、猛烈な痒み、痛みに夜もロクロク眠れなくなります！

今すぐ殺菌力の著しいヒンターで皮膚病の悩みをナマリと解消して下さい！

特長

本劑は揮發し易い水製劑と異り獨特の製法によるクリーム狀の製劑なれば殺菌、殺黴、消毒、防腐の作用著しく且持續的に奏効し、少しの刺戟もなく皮膚深部に迄吸收されて速かに效果を奏します！

主効

一歩進んだ皮膚病藥

# ヒンヒ

製造元　大阪市　中田商店

# マツダランプ

マツダ真空管

# ノーシンをのんだ頭の輕い朝

# 神經痛　婦人病に

# ハップ

家庭療治　萬病退治に

# 猫イラズ

# お菓子のインテリ

# ビスコ

お口は正直

おいしいと申されます。大人にも子供にもよいと申されます。發賣してから二年半、賞讃の聲に包まれたビスコは果報者です

中村精七郎商店

# 英語研究

十二月號

社告

# 臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

定價金壹圓

臺灣日日新報社

# 交渉一旦打切か 全面的に決裂か

## 日支第八次會談は十八日頃 川越大使、最後的折衝

## 明年度總豫算案の檢討 歳入査定が甘過ぎぬか

一、中央政府明年度豫算は、各省よりの新規要求十三億四千万円に、既定経費の十八億六千万円と合せて三十二億円、この外に大綱豫算として増税及び低金利公債相當巨額にのぼる財源調達を行ふ豫定なるが、この大綱豫算の増加、公債発行、其他相當巨額にのぼる財源調達を行ふ豫定なるが、この大綱豫算の増加、公債発行、其他相當巨額にのぼる財源調達を行ふ豫定なるが、この大綱豫算の増加、公債発行、其他相當巨額にのぼる財源調達を行ふ豫定なるが、

二、歳入のため十一年度豫算編成を眼にかけ約十一億三千万円に上つた新規要求を大體三千万円に査定削減し、バランスを二十三億円に縮上げた。即ち新規要求額に對し三割以上分强を査定削減したわけであつた。無論明年度も財源關係から歳入の大部減を期するが、國務遂行に見合ふ國防費の緊急性に鑑より其他の國務の生命とする點政一新を基調の上に國策を樹立してゐるからとて例年並の態度で臨むわけにはゆくまい、然し歳入豫算としては若干歳入を十六億円と増税で約一億円、酒精專賣收入で二千万円、外地會計繰入で三千万円、關東廳收入で二千万円、鐵道益金繰入れで三千万円、關東廳收入で二千万円、鐵道益金繰入れで三千万円、關東廳收入で二千万円、鐵道益金繰入れで

# 輸入稅引上と共に之は輸出稅を創設

## 意外

### 明年度より實施すべく政府が內々計畫中

【東京十四日發本社特電】大藏省では明年度に於て國庫增收手段として關稅定率に對して殆んど全面的の引上げを斷行すると共に、劃期的施設として輸出稅制度を創設する方針を決定、夫より其の具體案に就き商工省と協議を進めてゐるが、內容は大體次の如きものである、卽ち輸出稅賦課の範圍は大體輸出總合法第九條第一項に揭ぐる輸出品目とし總額約二億九千萬圓で近く若干縮小の程度の稅率を以て發動し、輸出品目の增收を期待してゐるので、結局總額は右の增收額を差引いた二億四百萬圓の增收を期待してゐるので、結局總額は右の增收額を差引いた二億四百萬圓の增收となる譯である、唯市價稅の稅率は從價千分の一とする等の考慮が拂はれてゐるが、これは將來我が貿易總額の五十億圓に對し百萬圓を見込まれてゐる程度に過ぎない、ところが內地の當業者として合成產のコルクに早くも着目したと見え、岡山市の內山コルク工業所長內山榮二氏は十二日午前九時半卽ち關稅に引續き北港着、翌十四日午前八時三十分より本期の調查作業を開始した

## 臺灣產のコルクに着目

### 內地より業者の來臺

我が國に於けるコルクは殆んどすべてがスペイン、ポルトガル方面からの輸入に仰い來り、國內の產地としては我が台灣あるのみであるが、未だ工業化される程度には發達して居らぬ、唯市研林業部では試に之に着眼してその育成試驗を實施すべく計畫を進めてゐるので、結局總額は右の增收額を差引いた二億四百萬圓の增收となる譯である、唯市價稅の稅率は從價千分の一とする等の考慮が拂はれてゐるが、これは將來我が貿易總額の五十億圓に對し百萬圓を見込まれてゐる程度に過ぎない、ところが內地の當業者として合成產のコルクに早くも着目したと見え、岡山市の內山コルク工業所長內山榮二氏は十二日午前九時半卽ち關稅に引續き北港着、翌十四日午前八時三十分より本期の調查作業を開始した

## 一期蓬萊

### 廿萬袋を移出

合成米發移出區同業組合調查に依れば二期蓬萊米は出廻增加と共に移出も續に活氣を帶び最近までの移出累計數量は蓬萊種設出（十三日出帆朝日丸まで）六万三千二百二十六袋、高雄種設出（十二日出帆紹興まで）十二万九千六百九十二袋、合計二十万二千九百十八袋に達した、二期丸積米の移出は十三日現在では基隆種設出の五百九十七袋を數えるのみである

## 更に一新稅も計畫

### 統計稅

### 從價千分一の輕率乍ら全貿易品に賦課

【東京十四日發本社特電】輸出稅賦課の新稅は輸出入全貿易品を對象とし、稅率は從價千分の一とする等の考慮が拂はれてゐるが、これは將來我が貿易總額の五十億圓に對し百萬圓を見込まれてゐる程度に過ぎない、ところが內地の當業者として合成產のコルクに早くも着目したと見え、岡山市の內山コルク工業所長內山榮二氏は十二日午前九時半卽ち關稅に引續き北港着、翌十四日午前八時三十分より本期の調查作業を開始した

## 臺糖と今期產額

### 二百三十三萬擔の見込

### 岸內は始業期繰上げ

臺糖高雄、岸內兩本期製糖開始の上、同第二、三、四、五、六、七、八、三六軍

## 臺糖の始業期

### 車路墘が第一番

台灣製糖の第二回調查による今期產糖見込は、さきに發表されたが第二回調查は左の如く發表された

臺北組合銀行週報（單位千圓）

| | 期別 | 金額 | 前回比 |
|---|---|---|---|
| 移出 | 第二期 | 94,878 | 四、五〇 |
| 移出 | 第一期 | 83,821 | 四、五〇 |
| 在庫 | | 102,276 | 五、三〇 |

## 臺北製糖所

### 產糖見込

### 九萬九千擔

## 中部蓬萊の出廻著增す

### 十七日頃から本格的

### 丸糖は廿日頃から

## 明年二期から石拔檢查を實施

### 各組合で準備督勵中

## 一期蓬萊

### 廿萬袋を移出

## 意外

### 輸出稅を創設

### 明年度より實施すべく政府が內々計畫中

【東京十四日發本社特電】大藏省では明年度に於て國庫增收手段として關稅定率に對して殆んど全面的の引上げを斷行すると共に、劃期的施設として輸出稅制度を創設する方針を決定、夫より其の具體案に就き商工省と協議を進めてゐるが、內容は大體次の如きものである、卽ち輸出稅賦課の範圍は大體輸出總合法第九條第一項に揭ぐる輸出品目とし總額約二億九千萬圓で近く若干縮小の程度の稅率を以て發動し、輸出品目の增收を期待してゐるので、結局總額は右の增收額を差引いた二億四百萬圓の增收となる譯である、唯市價稅の稅率は從價千分の一とする等の考慮が拂はれてゐるが、これは將來我が貿易總額の五十億圓に對し百萬圓を見込まれてゐる程度に過ぎない、ところが內地の當業者として合成產のコルクに早くも着目したと見え、岡山市の內山コルク工業所長內山榮二氏は十二日午前九時半卽ち關稅に引續き北港着、翌十四日午前八時三十分より本期の調查作業を開始した

## 臺灣產のコルクに着目

### 內地より業者の來臺

我が國に於けるコルクは殆んどすべてがスペイン、ポルトガル方面からの輸入に仰い來り、國內の產地としては我が台灣あるのみであるが、未だ工業化される程度には發達して居らぬ、唯市研林業部では試に之に着眼してその育成試驗を實施すべく計畫を進めてゐるので、結局總額は右の增收額を差引いた二億四百萬圓の增收となる譯である、唯市價稅の